



うおの教室とは？

正式名称は「**発達障害通級指導教室**」と言います。（以下、通級教室。）R4年度から堀之内小学校に設置されました。

通級教室は、**通常の学級に在籍**している児童の中で、個別の指導・支援を必要としている子に、その子の**特性に合った特別支援教育**を行うことを目的としています。

通級教室では、その子の特性を活かして活躍の場が広がるように、学級での学習のやり方や環境への配慮を担当の先生へ伝えることができます。

こんなことで困っていませんか？



見ること

- 見えにくい
- 文字・図形がわかりにくい
- 行をとばして読む
- 黒板を書き写すのに時間がかかる など



行動すること

- じっとしてられない
- 集中が続かない
- 整理整頓が難しい
- こだわりが強い
- 予定の変更が苦手 など



人と関わること

- 人と関わりをもとうとしない
- 気持ちを伝えることが苦手
- 相手の気持ちを考えることが苦手 など



学習すること

- 頑張っているけれど成果が出にくい。
- 次の中で特に難しいことがある。（読む・書く・筋道を立てて考える・計算する） など



運動・体のこと

- 動きがぎこちなくて、不器用。
- 病気や麻痺があり、思うように体が動かせない部分がある。 など



こころのこと

- 強い不安など、心理的な理由で特定の活動に参加が難しい
- 新しい事に対してとても緊張してしまう
- 嫌なことを忘れられない 等

ご相談ください

左記のような内容でお困りの方は、一度学級担任にご相談ください。相談をいただいた後で、通級担当もお子様の様子を見学し、考えられる支援についてお話をしたいと思います。

（例示にないご相談も可能です。）

発達以外の通級教室もあります。

下記の「話すこと」「聞くこと」について、魚沼市では「言葉の教室」「聞こえの教室」をそれぞれ開設しています。それぞれの学習に特化した、より専門的な支援を受けることができるため、そちらをお勧めしますが、困り感をお聞きしてから担当の学校にお繋ぎすることも可能です。



話すこと

- ことばが少ない
- 長文を話すことが苦手
- ことばが出にくい
- 特定の発音が正しくできない
- 場面、場所によってことばを話さない など



聞くこと

- 小さい音や高い音、低い音等特定の音が聞こえにくい
- 聞き間違えたり、聞き落したりすることが多い
- 補聴器を使っている など

利用時間について

決まった曜日、決まった時間に指導を行います。隔週1回～週8回まで（1回45分）児童の実態に合わせて利用可能です。

通級教室に入級すると、通常学級での学習（国・算・理・社・図…等）を自立活動の時間に変えて指導を行うことができます。（放課後の利用であれば通常学級での学習時間を減らさずに利用することも可能です）

	時間	月	火	水	木	金	
1	8:45～9:30						
2	9:35～10:20	午前中は学習支援を中心とする指導					
3	10:40～11:25						
4	11:25～12:10						
5	13:45～14:30	午後はソーシャルスキルを中心とする指導					
6	14:35～15:20						
7	15:35～16:20	6限、7限は 校外からの通級を優先					

通級教室は堀之内小学校以外の児童も利用できます。遠方から通う事になる児童がいた場合は、午後の時間帯に優先して使えるようにしたいと考えています。

他児童との兼ね合いもあるため、必ずしもご希望の時間に行えるとは限りませんが、なるべく児童に配慮した時間設定を心掛けております。お気軽にご相談ください。

○お子様の学びや生活での心配や悩みを相談したい方は、まずは学級担任にご連絡ください。

（1回だけの相談でもかまいません）

○「通級指導教室」についてのご質問、お問い合わせは下記電話番号までお願いします。

○魚沼市立堀之内小学校 通級指導教室
（うおの教室）

TEL：025-794-2051

FAX：025-794-5499

担当

さとう 吉将
よしゆき

どんなことをするの？

①自己理解を深める

自分の得意なこと・苦手なことを知る。
自分の気もちの動き方について考える。



②自分に合った学びを探す

得意なことの活かし方を考える。
苦手なことをカバーするための方法や道具がないか考える。
自分に合った心の安定の図り方を考える。

③自分に合う学びを知ってもらう

担当を通して学級での学び方に配慮をしてもらうよう働きかける



☆担当者との信頼関係を築く

担当職員と信頼関係をつくり、安心して学校生活ができるようにします。